

# 城址の丘

吹上中学校 教育スローガン

**夢** **努力** **思いやり**  
笑顔と感動あふれる吹上中

吹上中学校だより

令和6年12月号  
文責:校長 北條  
ホームページQRコード



## 校内駅伝大会(11/27)～チーム吹上ここにあり！～



風もなく暖かな駅伝日和となり、昨年度から復活した校内駅伝大会を開催することができました。各自に合わせた300~2000mの様々なコースで、日頃の部活動・クラブ等の活動や体育の時間での練習の成果が十分に発揮されました。全力で走る生徒、大声で応援する生徒、温かく見守るPTAの皆様、教職員も併せた一体感に、改めて「駅伝っていいな！」と感じました。最後に、保護者の方にご協力いただき全校写真を撮影しました。これからも『チーム吹上』で共に頑張っていきましょう。



## 2年薬物乱用防止教室(11/6)



## 第2回学校運営協議会(11/7)



本年度は、栃木うづまライオンズクラブの皆様をお招きして開催いたしました。映像を交えながら薬物の誘いの手口など具体的なお話をさせていただきました。生徒たちも真剣な眼差しで聞き入り、改めて薬物の恐ろしさや断る勇気の大切さを学ぶことができました。

来年度の主な行事についてご協議いただいたり、教職員の働き方改革や変更になった通学路についてご意見をいただいたりしました。協議後に授業を参観し、どのクラスも落ち着きがあり、和やかな雰囲気で授業が進められているとお褒めの言葉をいただきました。

## 運動公園清掃ボランティア(11/9)



## 避難訓練(11/11)



毎年実施している「栃木うづまライオンズクラブ」主催の清掃ボランティアに全校生徒の約6割が参加しました。今年は紅葉が遅れ、例年より落ち葉が少なかったですが、行事や部活動でお世話になっている公園に感謝の気持ちを込めて、約1時間の活動を行いました。

調理室から火災が発生したという設定で総合訓練(通報・避難誘導・消火)を実施いたしました。避難誘導は本年度2度目になり、スムーズに避難できました。さらに、今回は水消火器による消火訓練を生徒・教職員代表が行い、初期消火の方法について改めて学ぶことができました。



## 優良中学生・模範児童生徒表彰・コンテスト等



# 栃木ロータリークラブ

A row of four empty circles, each with a black outline, intended for a child to draw a face in.



# 栃木市教育振興大会

A 3x5 grid of 15 empty circles, arranged in three rows and five columns.



栃木市青少年問題協議会

A 3x4 grid of 12 empty circles, arranged in three rows and four columns.



## 県英語スピーチコンテスト優秀賞

A horizontal row of ten empty circles, organized into two columns of five. This visual representation is used to show the concept of division or grouping in mathematics.

# 音楽鑑賞会(11/15)



栃木市文化課による文化事業「音楽鑑賞会」が開催され、管楽器演奏4人組のバンブーブラスカルテットさんをお招きし、楽しい時間を過ごしました。曲の演奏だけでなく、楽器の紹介や生徒の指揮による演奏なども加わり、大いに盛り上りました。特に、管楽器演奏に合わせた校歌は最高の思い出になりました。

## 自転車点検(11/21)



あいにくの雨模様で自転車小屋での点検となりましたが、PTA本部と生活安全指導部の皆様にご協力をいただきまして実施いたしました。1台1台丁寧に点検していただきましたが、最近は暗くなってからの下校が多くなりましたので、ご家庭でもライトや反射板等の確認を時折していただけすると助かります。

## 小中交流活動(11/29)

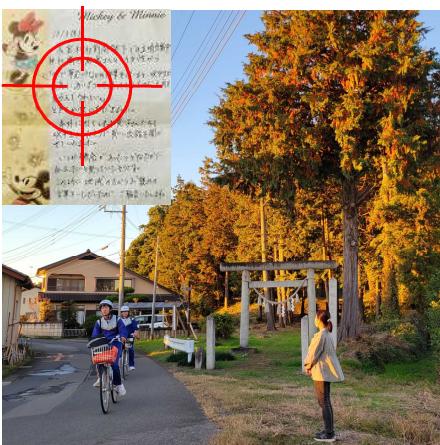


吹上ブロック小学校の児童と本校1年生との交流活動を実施いたしました。ほとんどの生徒が出身小学校で交流したこともあり、児童にとっても身近な存在で、楽しく活動ができたり、中学校の様子が聞けたりと有意義な時間が過ごせたのではないかと思います。



H's エイチズ アイ eye

元気を与える挨拶～みんなの幸せのために～



10月初めに立哨当番をしてくださった保護者の方からお手紙をいただきました。長宮神社付近にお住まい方が「外で草むしりなどの作業をしていると、吹中生が元気に挨拶して通ってくれるので、元気をもらえて嬉しい。」と声を掛けてくださったという内容でした。県外に出てしまった息子さんたちも吹中生だったそうで、思い出話を聞かせてくれたということです。おそらく、吹中生と息子さんたちを重ね合わせ、毎日の挨拶に幸せな気持ちになってくれたのではないかと推察します。日頃の何気ない挨拶で、地域の方がそのような気持ちになってくれ、改めて「挨拶の大切さ」「吹上中と地域とのつながり」を感じさせられたお手紙でした。この話は全生徒に私からお話しし共有させていただきました。吹中生一人一人の幸せのために、吹上地域の皆さんのが幸せいために、今後も本校の特色である「元気を与える挨拶」を継続していけたらと思います。